

移動荷重用フロア採用のご注意点

病院の手術室、コンピュータ組み立て、電子機器、半導体、食品・製薬などの工場、イベントホールなど、
厳しい移動荷重を受けるスペースのために開発された多機能型ビニル床シート

車輪やキャスターによる厳しい移動荷重を受ける床は、一般の床仕上げ工法ではトラブルにつながる可能性が高いといえます。
これは、単に強度のある床仕上げ材を使用すれば解決できるわけではなく、基礎となる下地の表面強度が重要なポイントになります。
移動荷重用フロアのご採用時には、施設の使用状況の把握、下地の種類および表面強度などの確認を含めた調査に始まり、
下地調整、下地表面強化（必要に応じて）、床仕上げ材施工、施工直後の養生など、各段階で十分なチェックを行う必要があります。

移動荷重によるトラブルの例



塗り床の亀裂・剥がれ



ビニル床シートの剥がれ

下地の種類および事前確認	施工前の下地確認	下地表面強化（必要に応じて）	床仕上げ材施工	養生	メンテナンス
○施設の使用状況の把握 ○搬送車・機器の種類および荷重・走行頻度の確認 ○下地の種類および表面強度の確認 ○下地表面の乾燥度の確認 ○下地強化については弊社にご相談ください ○セルフレベリング下地の場合には施工不可となります	○欠損部の確認 ○脆弱部分の確認 ○油分、サビ、接着剤などの確認 ○密着性向上のための下地表面全面研磨	○下地表面強化の均一化 ○下地表面強化材の塗布 荷重床プライマー 荷重床ハードナー 荷重床パテ	○移動荷重用フロアを使用 ○セメントEP30による接着 ○継ぎ目処理 （専用溶接棒による熱溶接）	○規定の養生期間の確保 ○保護板などで確実に養生	○ワックス、洗浄剤などの選定 ○各種生産施設における メンテナンス方法の相談



油付着

軽度の油浸透

☐下地の表面強度

☐油の浸透度

☐油の浸透部分はサンダー掛けで完全に除去

損傷コンクリート

軽度損傷のコンクリート

☐下地の表面強度

☐破損の度合い

☐脆弱部分の完全除去



移動荷重用フロアの施工



ベニヤ板などで養生



ワックスメーカーの床用帯電防止ワックスの塗布

■ご注意

- 必要に応じて荷重床プライマー等をご使用ください。
- 詳細につきましてはお問い合わせください。